

予算のここが聞きたい

新年度予算と予算関連条例は、今後のまちづくりを大きく左右し、1年間の取り組みを決定する重要な内容であることから、例年、議会に「予算審査特別委員会」を設置して慎重に審査しています。

3月16・17・18日の3日間の審査では、継続して実施する事業での課題や、将来に向けた基盤整備の考え方などが議論され、定例会最終日（23日）の採決では全員賛成で**原案のとおり可決**となりました。

廃屋解体撤去事業補助金の見直しは

質疑

4月から法律が変わりアスベストの関係の調査をする必要があるが、補助金の算定基準についてはこのままでよいのか。

答弁

市街地の空き家の危険リスクを低減するため、費用を一部助成しながら解体を促しているため、現状はそのままの補助金で運用していく。

コロナ禍での職員研修のオンライン化は

質疑

コロナ禍のなかで集合研修を実施するのは難しいと思うが、将来的にオンライン研修を検討しているか。

答弁

オンライン研修も状況によ

っては考えていきたいが、できる限り集合研修でグループ討議等の研修を取り入れたい。

町長等交際費の公表は

質疑

交際費をインターネット公表していく考えがあるか。

答弁

町、議会、教育長交際費があり、すべて公表している。今後も引き続き公表する。

町有施設解体工事の詳細は

質疑

解体工事費5285万4千円の詳細は。

答弁

第2保育所と旧日勝キャンプ場の管理棟の解体である。キャンプ場は、平成28年の大雨災害後、ある程度現場に入れるようになり、予算計上した。

公用車の車両購入について

質疑

町としてゼロカーボン宣言したことによりプラグインハイブリット等の電気自動車の購入は検討しているか。

答弁

ハイブリット車の導入を考えている。カーボンニュートラルに向けての視点を持ちつつ、少しずつ改善を図って参りたい。

地域再エネ導入戦略策定業務委託料の内容は

質疑

戦略策定業務委託料1000万円の内容は。

答弁

町内のCO2の現状と再エネ関係のポテンシャルについての調査がメインとなっている。調査をもとに将来への戦略を策定していく。加えて、公共施

設の更新、修繕等も出てくるため、再エネ、脱炭素に向けたシステム、設備を検討していく。

開町120年の記念広告等企画業務委託の内容は

質疑

記念広告等企画業務の内容は。

答弁

開町120年記念にかかる新聞広告の掲載と、庁舎と御影支所に掲げる懸垂幕の作成費用、フォトコンテストの募集にかかるポスターとチラシの作成を予定している。



今年は開町120年

ローン返済が困難な場合のマイホーム取得奨励金の返還は

質疑

マイホームを取得し、ローンを払えなくなった場合、奨励金の返還があるのか。

答弁

奨励金の目的は住宅を取得し、定住し続けてもらうことであるため、補助金を活用したあと5年間住み続ける条件になっている。ローンが返せなくなり、出ていかざるを得なくなった場合には、補助金返還の作業をするこ



総合行政システム管理事務の内容は

質疑

総合行政システムは申請書を書かなくてもよいようなシステムか。

答弁

マイナンバーを利用してスマートフォンやパソコンから子育て、介護手続きをできるようにするものである。

保育ICT導入の効果は

質疑

保育ICTシステム導入で業務軽減ができるのか。

答弁

令和5年度から幼稚園と保育所を統合して認定こども園とするため、保育の時間が多種多様となってくる。現状、延長保育は保育料をいただいで

おり、帰る時間を手書きで管理しているが、ICTシステムを導入すると保護者にQRコードを読み込んでいただくことで来た時間と帰る時間を管理することができ、業務が軽減される。また、シフト管理や子どもの状態を共有することができたりと、大幅に業務が軽減され、本来の児童に接する時間を確保することにつながる。



スマート農業支援員に求める職歴は

質疑

スマート農業支援員にどのような専門性、職歴を求めているか。

答弁

農業器具メーカーに勤務経

験があり、その後普及員として勤務されていた経験のある方を現在想定している。

自給飼料品質向上対策助成金の詳細は

質疑

自給飼料増産対策からどう変わったか。

答弁

今まではデントコーンを作付けしていただいた方、購入した方に助成金を交付していたが、基準を設けて収量の増加や品質の良さに対して助成する事業に変更したものである。



牛乳消費拡大に向けた取り組みについて

質疑

町民に牛乳券を配ってほしいという声があるが、どのように考えるか。

答弁

普段飲んでい

地域活性化商品券事業補助金の内容について

質疑

プレミアム率のアップを図ってはどうか。

答弁

令和3年度に

トラックマーケット経費の詳細は

質疑

経費が令和3年度と比べ約3倍になっているが内容は。

答弁

出店者の看板作成費用と、破損したテントを新調するものである。



議員も消費拡大に協力